

番組審議会議事録

日時 令和4年7月20日（水）10：30～

場所 萩テレビ（株）会議室

出席者 審議委員7名 会社側2名

議題

[1] 会社側の報告等

・近況報告

会議の前日に、災害発生が心配されるレベルの大雨に見舞われたことに触れ、コミュニティFM局として、どう情報発信していくかと改めて考えさせられた。

・今回の審議番組について説明

審議番組：「浜崎伝建おたから博物館～歩いて萩の宝島」

5/22（日）9：00～11：00 放送

会場にいるレポーターとスタジオを繋いで、イベントの様子をお伝えする生放送番組。長く続く地域では恒例のイベント「浜崎伝建おたから博物館」の様子をリアルに伝えることでイベントへの誘導、FMナナコを知ってもらうきっかけになればと実施した。

（スタジオ：下田洋香 レポーター：梶野晴彦、久保田桂子）

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・ このイベントに行ったことがある人にはよく伝わってくる内容。行ったことのない人はどう感じたのか？
- ・ 場所の固有名詞をきちんと伝えていたので、レポートの場面はよく分かった。
- ・ 全体的に楽しく聴けた。
- ・ 自分も当日会場に行ったので、より楽しさが伝わってきた。
- ・ クモ→蜘蛛ではなく雲、とリスナーに分かるように伝えていて感心した。
- ・ この番組を聞いた人がイベントに足を運んでほしい、という願いがよく伝わってきた。
- ・ 駐車場やスタンプラリーの開催、出店情報が盛りだくさんでよかった。
- ・ 会場のざわざわした感じとか、お客さんの声をもっとあってもよかった。
- ・ 知らない情報が聞けてよかった。
- ・ パーソナリティが出店者と話す場面では、元々の知り合いということが伝わるトークで、地域のコミュニティFM局として地元の人との関係を積み重ねてきたということが分かってよかった。

- ・ レポーターの呼び名が統一されていないのが気になった。
- ・ このイベントのメイン「おたから」の紹介があまりないのが残念だった。
- ・ 番組終了後、このイベントに行きたくなり、実際に出かけた。(出かけるきっかけを作ってもらってよかった) 番組で語られたことを思い出しながら、店舗や出店などをトレースでき、楽しかった。
- ・ レポーターが2人いたのは、番組に変化があり、飽きなかった。
- ・ 番組の途中で、イレギュラーな予定(突然決まった演奏のことなど)が伝えられて、ラジオならではのタイムリーなニュースが聴けてよかった。
- ・ この地域に不慣れな人には、街並みや道路・路地などが、放送からは思い浮かばないと思った。
- ・ 来場者のために、進入経路や駐車場の場所を紹介するとよかった。
- ・ レポーターが歩きながらレポートしているのが臨場感あってよかった。
- ・ 自分も行きたくなるような雰囲気が伝わってきた。
- ・ レポーターを親しみを込めた呼び方(梶野さんを「かじりん」)にしている好感が持てた。
- ・ 駐車場の案内をもう少し頻繁に伝えたらよかった。
- ・ いつものレギュラー番組と雰囲気が違って、楽しく聞けた。今後もいろんなイベントを中継してほしい。
- ・ 天気や日差しの情報、熱中症への注意喚起など、会場にいるからこそその注意点を伝えていてよかった。
- ・ この地区にできた新しい店舗の紹介をされていて興味が持てた。
- ・ 大きなラジオ局がする中継番組と同じくらいのレベルで楽しく聞けた。
- ・ 久保田さんのレポートが明るく元気でよかった。
- ・ 自分はこの地域出身だが、今までこのイベントに行ったことなかった。しかしこの番組を聞いて、行ってみたいくなった。
- ・ レポートの場面では、なぜこの人に話を聞くのか、このお店を紹介するのか、など目的を話したらよかった。
- ・ 安心して聞いていられた。
- ・ 途中で流す音楽も、イベントに合うような選曲でよかった。

<会社側からの回答>

- ・ 概ね良好な意見でよかった。
- ・ レポーターが伝えきれなかった情報を、スタジオの方で補う予定だったが、少し足りなかったように思う。事前準備や打ち合わせをもっとすればよかった。

[3] 次回開催について

次回は、令和4年9月22日（木）10：30～開催、
審議番組は、FM ナナコの長寿番組「夢色気流」に決まった。